

令和4年 ひきこもり・不登校に関する実態把握調査 アンケートについて

【調査の目的】

ひきこもり・不登校の人の概数を把握し、悩まれている方との繋がりづくりのきっかけや居場所づくり、就労支援等、本会で事業展開を検討していくための基礎資料とすることを目的として実施します。

【調査実施概要】

<調査対象>

鳥栖市民生委員・児童委員

<調査概要>

調査対象者に、ひきこもり・不登校に関する実態把握調査アンケート[総括票]、ひきこもり・不登校に関する実態把握調査アンケート[個別票]を配布し、記入いただきます。

<調査実施期間>

調査票配布 令和4年 9月6日～令和4年 9月14日

調査票回収 令和4年10月6日～令和4年10月14日

<調査実施主体>

社会福祉法人鳥栖市社会福祉協議会

学校法人佐賀龍谷学園九州龍谷短期大学

【提出方法】町区ごとに提出しやすい方法で、ご提出お願いいたします。

- 1 1人の民生委員で1つの町区を担当されている場合・・・
[総括票]、[個別票]へ回答し、提出する。
- 2 複数名の民生委員で1つの町区を担当されている場合・・・
 - ① 1枚の[総括票]、[個別票]で複数名の民生委員分の回答をまとめて記入し、提出する。
 - ② 一人ひとり[総括票]、[個別票]に回答し、同町区から複数枚の[総括票]、[個別票]を提出する。

※対象者が重複しないよう調整をお願いします。

【本アンケートの対象となるひきこもり・不登校の人とは・・・】

次のとおり、ひきこもりの定義を記載していますが、本アンケートでは、ひきこもり・不登校の期間や、対象者の年齢は定めていません。不登校気味の子どもや、ひきこもっている期間が6ヶ月未満で外出をしているが、他者との交流が少ない人も対象となります。本人、家族、周囲の方がお困りの状況がありましたら、情報をご記入ください。「ひきこもり・不登校かどうか分からないが、あまり外出しておらず、心配だな・・・」と思われる方に関する情報もお寄せください。

厚生労働省では「仕事や学校に行かず、かつ家族以外の人との交流をほとんどせずに、6か月以上続けて自宅にひきこもっている状態」を「ひきこもり」と呼んでいます。（厚生労働省政策レポートより）

【記入いただいた情報の取り扱い】

ご記入いただいた個人情報は、上記の目的のみに使用し、第三者に提供することはありません。

【アンケートに関するご質問窓口】

社会福祉法人鳥栖市社会福祉協議会 担当：山下

住所：鳥栖市元町 1228-1

TEL：0942-85-3555 FAX：0942-85-3617

(全員の方がお答えください。)

問3 ひきこもり・不登校に関する支援であなた自身の活動や社会福祉協議会に必要と思われるものを教えてください。(複数回答可)

- 1 個別のかつ長期的に訪問等でひきこもり・不登校の人やその家族にかかわる。
- 2 関係機関同士の情報の共有や連携の強化。
- 3 支援する側の知識・スキルの向上のための研修会の実施。
- 4 身近なひきこもり・不登校相談窓口を設置し、その窓口を広報する。
- 5 家族の人への支援の充実。
- 6 家族同士が気軽に集まり何でも話せる居場所。
- 7 ひきこもり・不登校の人同士が気軽に集まれる居場所。
- 8 ひきこもり・不登校の自立に向けた生活訓練や社会復帰訓練ができる場の充実。
- 9 ひきこもり・不登校に関して一般住民への正しい理解と知識の普及。
- 10 不登校の子どもへの支援を充実させて、ひきこもり状態に移行しないようにする。
- 11 その他()

問1で「1 いる」を選択した方 → 引き続き別紙「ひきこもり・不登校に関する実態把握調査アンケート [個別票]」にご記入ください。

「ひきこもり・不登校に関する実態把握調査アンケート [個別票]」が足りない場合は下記までご連絡ください。

【鳥栖市社会福祉協議会 担当：山下】 (電話：0942-85-3555)

問1で「2 いない」または「3 分からない」を選択した方 → 調査は終了です。ご協力ありがとうございました。

お渡しした調査票 [総括票]、[個別票] は、10月の民児協定例会で回収させていただきます。調査結果の報告を11月の民児協定例会で行うことを予定しています。

ひきこもり・不登校に関する実態把握調査アンケート
[個別票] (人目)

あなたの担当地域はどちらですか。

⇒ (鳥栖市 地区 町)
(民生委員・児童委員氏名)

該当する番号に○をつける、または自由記載をお願いします。

- ・ 1世帯に2人以上ひきこもり・不登校の人がおられる場合は、1人ずつご記入ください。
- ・ 分かる範囲で結構です。ご記入お願いいたします。
- ・ 具体的なお名前等をご記入していただく必要はありません。

問1 該当する人の性別を教えてください。

- 1 男
- 2 女
- 3 不明

問2 該当する年齢を教えてください。お分かりでない場合は推測で結構です。
2の場合は、()の中の当てはまるものに○をつけてください。

- 1 10歳未満
- 2 10歳代 (義務教育 ・ 高校生 ・ その他)
- 3 20歳代
- 4 30歳代
- 5 40歳代
- 6 50歳代
- 7 60歳代
- 8 70歳以上
- 9 不明

問3 その人の家族の状況について教えてください。同居者はいますか。

- 1 いる
- 2 いない
- 3 不明

問4 同居者がいる場合

その人はどなたと一緒に住んでいますか。該当するものすべてに○を付けてください。

- 1 父
- 2 母
- 3 兄弟姉妹
- 4 祖父母
- 5 配偶者
- 6 子
- 7 その他()
- 8 不明

問5 その人の状況を教えてください。

- 1 自室からほとんど出ない。
- 2 自室からは出るが、家からは出ない。
- 3 普段は家にいるが、近所のコンビニ等には出かける。
- 4 普段は家にいるが、自分の趣味に関する用事の時だけ出かける。
- 5 その他()
- 6 不明

問6 あなたがその人の存在を知ったきっかけについて教えてください。該当するものすべてに○を付けてください。

- 1 あなた自身の訪問等の活動
- 2 民生委員・児童委員協議会
- 3 近所からの情報・相談
- 4 本人・家族からの相談
- 5 学校からの情報
- 6 その他()

問7 その人のひきこもっている期間、不登校の期間について教えてください。

- 1 1ヶ月未満
- 2 6ヶ月未満
- 3 6ヶ月以上1年未満
- 4 1年以上5年未満
- 5 5年以上10年未満
- 6 10年以上20年未満
- 7 20年以上30年未満
- 8 30年以上
- 9 不明

問8 その人がひきこもり・不登校になったきっかけを教えてください。該当するものすべてに○をつけてください。

- 1 小学生時の不登校
- 2 中学生時の不登校
- 3 高校生時の不登校
- 4 大学生時(専門学校生、短期大学生を含む)等の不登校。
- 5 受験に失敗した。
- 6 就職活動が上手くいかなかった。
- 7 職場に馴染めなかった。
- 8 人間関係が上手くいかなかった。
- 9 病気
- 10 妊娠
- 11 退職
- 12 介護・看護を担うことになった。
- 13 特にない。
- 14 その他()
- 15 不明

問9 その人の支援の状況について教えてください。該当するものすべてに○をつけてください。

- 1 福祉サービスを受けている。
- 2 医療機関等の支援を受けている。(通院など)
- 3 行政機関等の支援を受けている。(市、社会福祉協議会、保健所等)
- 4 法人等民間事業の支援を受けている。
- 5 支援を受けていない。
- 6 わからない。
- 7 その他()

問 10 現在、その人(同居家族)はどのような支援を求めていると考えられますか。その人自身、同居家族それぞれについて、該当するものすべてに○をつけてください。

■ その人自身

- 1 相談機関へのつなぎ
- 2 居場所の紹介
- 3 就労に向けた支援
- 4 その他の支援()
- 5 不明

■ 同居家族

- 1 相談機関へのつなぎ
- 2 居場所の紹介
- 3 就労に向けた支援
- 4 その他の支援()
- 5 不明

ご協力ありがとうございました。

お渡しした調査票[総括票]、[個別票]は10月の民児協定例会で回収させていただきます。調査結果の報告を11月の民児協定例会で行うことを予定しています。

